



2009年1月23日

各 位

会 社 名:アサヒビール株式会社
代表者名:代表取締役社長 荻田 伍
(コード:2502 東証・大証第1部)
問合せ先:広報部長 森田 健
(TEL:03-5608-5126)

中国における青島啤酒股份有限公司の株式一部取得に関するお知らせ

当社は、Anheuser-Busch InBev SA(本社 ベルギー、CEO Carlos Brito、以下、ABI)が保有する青島啤酒股份有限公司(本社 中華人民共和国山東省、董事長 金志国、以下、青島ビール)の株式の一部、約19.99%を取得することにABIと合意し、2009年1月23日に契約調印いたしましたので、お知らせします。

記

1. 青島ビールの一部株式の取得

当社は、青島ビールの株式(香港証券取引所上場株式:H株)261,577,836株、発行済株式の約19.99%について、2009年3月中を目処に取得する予定です。本件取引における取得価額総額は、6億6,650万米ドル*1(約593億円*2)となる予定です。

*1 1株当たり19.8香港ドル(1香港ドル=0.129米ドル)(2009年1月22日)

*2 1米ドル=88.9円、1香港ドル=11.5円(2009年1月22日)

なお、ABIが保有する青島ビール株式27%のうち、7%は信託され、青島啤酒集团有限公司がその議決権を行使しておりますが、これらの信託された株式は本件取引の対象となっておりません。アサヒビールとABI間の本合意内容については、中華人民共和国商務部等の監督官庁から適切な許認可・承認が得られることが必要です。

2. 株式取得の理由

アサヒビールグループは、『食と健康』を事業ドメインとして、アジア地域を中心に事業領域の拡大を図り、お客様にとって魅力ある新たな価値創造を提案し続けるとともに、より一層の安全安心で高品質な商品提供を実現するバリューチェーンの構築を推進しています。こうした活動を実現すべく、既存グループ会社の成長に加

え、事業投資による新たな事業基盤とのシナジーを追求し、グループの成長軌道の確立を目指しています。

グループ事業の柱の一つである中国ビール事業は、1993年に杭州西湖啤酒朝日有限公司への出資からスタートし、1994年には北京啤酒朝日有限公司、煙台啤酒朝日有限公司に資本参加しました。更にビール事業を強化するために、1996年には青島ビールとの提携協議を開始し、1997年には深圳青島啤酒朝日有限公司の合弁事業を共に立ち上げ、また2002年には日本での当社による青島ビールの販売も開始しました。

合弁事業立ち上げ以降、青島ビールとは中国における提携関係の強化について常にトップレベルでの意見交換を実施しながら、お互いの強みを活かし将来的に発展し続けることが可能な事業展開について継続検討をしてきました。その一環として、2008年11月には煙台啤酒朝日有限公司で資本提携を実現し、山東半島北部地域における強固な基盤を協力して構築するなど、その成果を着々と上げてきています。

以上の背景を踏まえた青島ビールの一部株式取得の意義は以下の通りです。

① 中国における戦略的パートナーシップ関係の強化

今回、青島ビールの一部株式を取得することにより、青島ビールとこれまでより更に発展的、長期的な提携関係を築くこととなります。青島ビールが中国ビール市場で長年培ってきたブランド力及び強固な事業基盤と、当社が日本のビール市場で鍛え上げた生産、品質管理、及び商品開発技術等を最大限に活かし、両社の企業価値向上を目指したいと考えています。

② 中国におけるアサヒビールブランド発展のための事業基盤の強化

中長期的なアサヒビールブランド発展のためには、プレミアムビール市場のある各地域に競争力をもった生産拠点を確保する必要があります。中国全土に事業拠点を展開し、中国ビール業界のトップ企業である青島ビールとの提携関係を更に強化することにより、その実現を目指したいと考えています。

3. 資金調達

本件のための資金は、当社が保有する手元資金および外部借入を充当する予定です。

4. 業績への影響

本件の当期(2009年12月期)業績(連結、単体)に与える影響につきましては、見通しが確定次第改めてお知らせいたします。

5. 青島啤酒股份有限公司について

青島ビールは、1903年よりドイツのビール醸造技術を採用し、ビール事業を本格展開した中国でも歴史のあるビール会社です。中国国内での販路を拡大するとともに積極的な事業投資を展開し、中国国内で圧倒的な生産量と販売量を保持しています。

また、当社と青島ビールとは以前より提携関係を持っており、1997年には、広東省深圳市において合弁企業「深圳青島啤酒朝日有限公司」を設立し、「アサヒスーパードライ」と「青島ビール」を製造しています。「アサヒスーパードライ」は中国国内向けとアジア・オセアニア地区向けに、「青島ビール」は中国国内向けと日本向けの専用商品を出荷しており順調に業績を拡大しています。更に2008年11月、当社は中国山東省で展開する当社のビール製造・販売子会社である煙台啤酒朝日有限公司(本社 中国山東省、董事長 山崎史雄)の事業基盤強化と収益性向上を目指し、新たに青島ビールと資本提携を実施することを発表しました。

(参考)最近事業年度における青島ビールの業績動向

(単位:千人民元)

	2006年12月期	2007年12月期
売上高	11,677,160	13,529,892
純利益	448,757	578,768

6. Anheuser-Busch InBev SA について

ABI はベルギー(ルーベン)において上場取引されており、世界をリードするビール醸造企業であり消費者企業としても世界トップ5の一つです。ABIは200以上のビール・ブランドを保有しています。ABIはメキシコのビール醸造会社である Grupo Modelo の株式を50%取得しており、青島ビールにつきましても今回当社がその一部を取得することとなった27%株式を保持しています。ABIの歴史は1336年ベルギーのDen Hoorn醸造所にルーツを持ち、ABIの前身であるAnheuser&Coは1860年に米国セントルイスで創立されました。ABIは世界30カ国に約120,000人の従業員が就業しています。更に2008年11月、InBevによるAnheuser-Buschの買収完了後、世界最大規模のビール醸造企業となりました。

一方、ABIと当社の関係は1996年よりABIが所有するベルギービール「ベルビュークリーグ」の輸入販売開始が起点となります。ABIは、世界的に事業を拡大する一環として、当社が1983年より国内でライセンス契約する「レーベンプロイ」を所有するレーベンプロイ社と、1988年より国内で販売する海外ブランド「バスパールエール」を所有する英国のバス社、及び当社が2000年より欧州向けに「アサヒスーパードライ」の販売拡大を目指し現地生産を開始したチェコのプラハビール社(現スタロップラーメン社)の経営権を取得しています。こうしたなか当社はABIが所有するブランドの販売を通じて関係を強化しています。さらに、2008年9月からABIの「ヒューガルデン」などのベルギービールの日本国内販売を開始しています。

以 上